

平成 23 年度 川崎市国際交流協会 事業報告書

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

〈情報サービス事業〉

■多言語情報誌発行事業

多言語による情報提供（「ハローかわさき」の発行）

市内在住の外国人に向けて、市政情報等を日本語のほか 7 言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、やさしい日本語）で提供した。また、協会などの事業についても併せて掲載し、多様な情報を提供した。

（仕様） A 4 版両面印刷

（発行） 毎月 1 回 <4 月号、5 月号、6 月号、9 月号、10 月号、11 月号、2 月号、3 月号>

（特集号） A 3 版両面 <7・8 月号、12・1 月号（入管法改正に伴う折込み増刷）>

（配布先） 各区役所、市民館、東京入国管理局横浜支局川崎出張所等 （計 54 ヶ所）

※ 平成 22 年度に比べて 20 ヶ所増

■情報収集・発信事業

1 ホームページによる情報提供

国際交流協会のホームページにより、市民及び外国人に東日本大震災及び国際交流に関する多様な情報を提供した。

（ホームページ） URL <http://www.kian.or.jp/>

（提供内容）

○川崎市国際交流協会について

- ・国際交流協会案内
- ・協会のイベント及び講座
- ・協会が後援するイベント
- ・ニューズレター
- ・図書・資料室
- ・国際交流事業への助成制度

○外国人への情報提供について

- ・東日本大震災に関連する情報
- ・日本語講座
- ・外国人市民相談コーナー
- ・生活情報
- ・外国人留学生への助成制度
- ・7 言語での川崎市のお知らせ

○小学生への情報提供について

- ・川崎市の外国人に関するデータ
- ・姉妹友好都市について

○その他

- ・ボランティア活動
- ・民間交流団体連絡協議会
- ・身近な国際協力

（アクセス件数） 33,035 件 （90 アクセス/日）

（更新数） 718 回

2 FMK-city の活用

毎月、生放送番組に出演する等、協会事業の広報を行った。

〈国際交流事業〉

■国際交流事業

1 川崎市民交流団の派遣

(友好都市提携30周年記念 中国・瀋陽市訪問 川崎市民交流団)

友好都市提携30周年を迎えた中国・瀋陽市を公募した川崎市民で訪問し、市民レベルでの友好親善と相互理解を深めた。この訪問は、川崎市から「かわさき国際友好使節」の認定を受けた。

(期 間) 平成23年8月30日～9月4日(6日間)

(内 容) 中国・瀋陽市による友好都市提携30周年記念歓迎レセプションへの出席
遼寧省遼寧省歌舞団 附属芸術学校雑技科を訪問(学生の雑技の観賞と交流)
瀋陽音楽院を訪問(学生の演奏の観賞)
瀋陽市内の視察および世界遺産の見学
ほか、上海市、蘇州市を視察

(訪問団) 23名

2 ウーロンゴン大学川崎研修の受入れ

オーストラリア・ウーロンゴン市のウーロンゴン大学日本語研修生の川崎研修にあたり、ホームステイによる受入れを行い、市民同士の友好親善と相互理解を深めた。

(期 間) ホームステイ 平成23年7月2日(土)～7月16日(土) 14泊15日

(受入れ) ウーロンゴン大学人文学部日本語研修生 12名

ホームステイ受入れ家庭 12家庭

3 川崎市通訳派遣

川崎市・中国瀋陽市友好都市提携30周年記念により来川した瀋陽市訪問団のために、川崎市からの依頼により通訳を派遣した。

(1) 平成23年5月18日

中国・瀋陽市による川崎市訪問団 13名

(2) 平成24年3月13～17日

中国・瀋陽市音楽院による川崎市訪問団 14名

〈行事開催事業〉

■ 行事開催事業

1 インターナショナル・フェスティバルの開催

川崎市内の民間交流団体をはじめ、地域の学校、商店街、町内会などが各種のイベントや活動発表などを通じて、市民と外国人とのふれあいを深めることにより、相互理解と友好親善を促進するため、かわさき国際交流民間団体協議会との共催で開催した。

(名称) 「2011 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ」

(期日) 平成23年7月3日(日) 午前10時～午後4時30分

(会場) 川崎市国際交流センター・全施設

(協力団体) キルギス共和国大使館、タンザニア連合共和国大使館、エチオピア連邦民主共和国大使館、エジプト・アラブ共和国大使館、川崎市、モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合、モトスミ・オズ通り商店街振興組合、川崎市立井田小学校、川崎市立住吉小学校、川崎市立橋高等学校、住吉地区町内会連絡協議会、木月一丁目町内会、神奈川県ユニセフ協会、専修大学、渉外行政書士協会、セレサ川崎農業協同組合中原支店
(順不同)

(協賛企業等) 16団体

(参加者) 15,000人

(内容)

(1) 世界の文化紹介

(談話ロビー) 中国遼寧省瀋陽市友好都市提携30周年記念展示

(玄関前特設ステージ) 井田小和太鼓、住吉子どもはやし、ペルーの踊り、古武道演舞、モトスミブレーメンバンド音楽演奏、ブラジル音楽(ギター演奏)、フィリピンの歌と踊り、ピエロのバルーンアート、コスプレ、フロンタ君紹介、武蔵野太鼓、アフリカンジャンベ(太鼓)、盆踊り、閉会式

(ホール) ドラ・コン・ダのミュージックショー、歌舞伎踊り、ラテン系社交ダンス、ゆかた帯結び実演、子どもたちの英語劇、一人ミュージカル、和太鼓民舞の演奏

(ホワイエ) 日独交流150周年記念写真展示

(2) 世界の文化体験

(レセプションルーム) 開会式、和太鼓演奏、キルギス民族音楽演奏、ブラジル音楽(ギター演奏)、タイ民族アバンギャルドポップ、ジャワ島の音楽と踊り、フィリピンのムスリムダンス、エチオピアダンス

(茶室) 抹茶体験

(イベント広場) ソーラークッカー、太陽光発電・省エネ体験、竹トンボ教室、模擬店、ボールゲーム、子どものあそびの広場

(情報ロビー、会議室等) ゆかた体験、フラワーアレンジメント、工芸盆栽、伝統水引

工芸ストラップ、水墨画体験（中国）、世界のことばと出会う
部屋、多言語絵本の読み聞かせ、バルーンアート

(3) 民間団体等の活動紹介

（談話ロビー、プロムナード）国際交流事業報告、ウーロンゴン大学生オーストラリア紹介、
留学生との交流、カポエイラ（ブラジルのダンス・格闘技）

(4) 民間交流団体等の活動紹介

（展示ロビー）民間交流団体、国際関係団体の活動紹介展示（8団体）

(5) 世界の物産

（談話ロビー、プロムナード）エチオピア、エジプト、タンザニア、ドイツ、スリランカ、
タイ、ミャンマー、インド、アフガニスタン、ブルガリア、
ベトナム、ペルー、バングラディシュ、ロシア、日本

(6) 世界の料理

（駐車場・駐輪場）ペルシャ、インド、韓国、タンザニア、中国、ブラジル、ドイツ、
ペルー、日本

(7) 地域とのふれあい

（センター外周）人力車体験乗車

（多目的広場）サッカーゲーム、ペタンク、スタンプラリー

（駐車場横、玄関前広場）起震車、電気自動車体験、エチオピア大使館のコーヒーセレモニー

（会議室）フリーマーケット（6団体）

2 多文化共生イベント

地域における多文化共生を推進するための課題をテーマとしてとりあげ、外国人市民と一緒に
考え啓発していくイベントを開催し、多文化共生を推進していく。

23年度は「外国人の立場から考える地震災害～みんなが安全に生きるために～」と題し、（公財）
福島県国際交流協会による災害時支援の話を知るとともに、川崎市近隣に在住の外国人市民に、
それぞれの立場からの地震災害に対する考えを聞き、多文化共生を考える機会とした。

（日 時） 平成24年3月3日（土） 13:30～16:30

（会 場） 川崎市国際交流センターホール 、第1会議室

（来場者） 120名

（講 演） 公益財団法人福島県国際交流協会専務理事

（パネリスト） 川崎市外国人市民代表者会議委員 他

3 エチオ・キッズ・フェスタ（共催）

「ものしり講座」、「モノづくり講座」、「エチオピア・ダンス講座」を通して、アフリカの遠い国、エチオピアを身近に感じ、異文化理解の機会を設けたことにより相互理解を促進した。

- （期 間） 平成23年8月27日（土） 11：00～15：40
- （会 場） 川崎市国際交流センター レセプションルーム、第1・2・3会議室
- （主 催） 日本エチオピア協会
- （来場者） 110名

4 ドイツ・ユネスコ世界遺産写真展

日独交流150周年を記念し、ドイツ観光局所蔵の世界遺産パネル写真の展示会を開催した。

- （期 間） 平成23年6月14日（火）～7月1日（日）
- （会 場） 川崎市国際交流センター情報ロビー
- （内 容） 32点展示

5 地球市民講座「子どもたちを救って欲しい」（共催）

福島原発事故から子どもたちの未来のために何をすべきか、チェルノブイリの子どもの救済に関わった講師を迎え、講座を開催した。

- （日 時） 平成24年3月10日（土） 午後2時～午後4時
- （会 場） 川崎市国際交流センター レセプションルーム
- （主 催） かわさき国際交流民間団体協議会
- （来場者） 90名

6 第16回カナガワビエンナーレ国際児童画展巡回展

世界77カ国1地域と神奈川県の子どもたちの作品22,443点の児童画を神奈川県内15会場で巡回展を開催し、世界のくらし文化についての理解を深めた。川崎市では次のとおり開催した。

- （名 称） 第16回カナガワビエンナーレ国際児童画展巡回展
- （期 日） 平成23年11月18日（金）～11月24日（木） 午前9時～午後9時
- （会 場） 川崎市国際交流センター・展示ロビー
- （来場者） 824名

〈語学講座事業〉

■ 語学講座事業

1 各種語学講座の開催

市民レベルでの国際交流推進に資するため、市民に外国語を学ぶ機会を提供した。

(延533名)

講座名	時 期	講 師	受講者数
英会話講座（初級A）	4/15～9/2（18回） 毎金曜	玉川大学准教授	24名
英会話講座（初級B）	4/23～9/24（18回） 毎土曜	玉川大学准教授	24名
英会話講座（中級A）	4/12～9/13（18回） 毎火曜	フェリス女学院大学講師	19名
英会話講座（中級B）	4/15～9/9（18回） 毎金曜	東京女子大学講師	23名
米国の文化と社会 （英語中級以上）	4/13～7/6（12回） 毎水曜	慶應義塾大学講師	26名
中国語入門	4/16～9/10（18回） 毎土曜	慶應義塾大学講師	18名
フランス語入門	4/28～7/21（12回） 毎木曜	慶應義塾大学講師	21名
ドイツ語入門	4/14～7/7（12回） 毎木曜	学習院大学講師	13名
夏休みこども英語教室A	7/26～7/28（3回）	語学学校講師	16名
夏休みこども英語教室B			12名
夏休みこども中国語教室	7/26～7/28（3回）	元小学校講師	16名
英会話講座（初級A）	10/13～3/8（18回） 毎木曜	フェリス女学院大学講師	22名
英会話講座（初級B）	10/14～2/24（18回） 毎金曜	玉川大学准教授	25名
英会話講座（初級C）	10/15～3/3（18回） 毎土曜	玉川大学准教授	30名
英会話講座（中級A）	10/14～2/24（18回） 毎金曜	東京女子大学講師	29名
英会話講座（中級B）	10/15～3/3（18回） 毎土曜	フェリス女学院大学講師	25名
英会話講座（中級C）	10/14～3/2（18回） 毎金曜	玉川大学准教授	21名

米国の文化と社会 (英語中級以上)	10/19~1/25 (12回)	毎水曜	慶應義塾大学講師	26名
中国語入門	10/15~3/10 (18回)	毎土曜	慶應義塾大学講師	25名
イタリア語入門	10/18~1/17 (12回)	毎火曜	共立女子大学講師	27名
トラベルドイツ語	10/13~1/26 (12回)	毎木曜	学習院大学講師	21名
ハンゲル入門	10/13~3/8 (18回)	毎木曜	慶應義塾大学講師	27名
春休みこども英語教室A	3/27~3/29 (3回)		語学学校講師	14名
春休みこども英語教室B				16名
春休みこども中国語教室	3/27~3/29 (3回)		元小学校講師	13名

〈研修事業〉

■ 研修事業

1 外国人のための生活情報講座

外国人市民が、日本の理解を深めるために、災害時の対処や、日本の制度を説明する講座を開催した。

(1) 外国人のための生活情報講座

○ 外国人のための「市営住宅申込書」の書き方説明会

(日 時) 5月29日(日) 13:30-16:00

(場 所) 川崎市国際交流センター 協会会議室

(定 員) 20名 予約者無のため、説明会は中止。個別対応した。

○ 「お正月料理」をつくろう

(日 時) 12月10日(土) 11:00-15:00

(場 所) 川崎市国際交流センター 料理室

(参加者) 21名

(2) 災害時の外国人支援事業

○ 外国人市民と共に行う消防訓練

日本語に不慣れな外国人市民が災害時に直面する課題や防災訓練に参加する意義について、ともに考え災害時に対する意識を深める。

(日 時) 平成24年2月21日(火) 10:30-12:00

(場 所) 川崎市国際交流センター

(内 容) 防災講座、避難訓練、起震車による地震体験、煙体験、消火訓練、AED

体験、119 通報訓練、はしご車昇降体験、炊き出し体験、防災用品の展示、
多言語資料の配布

(参加者) 150名

2 日本人と外国人のふれあい事業

料理などを通じて国際理解を深めるとともに、相互理解を図った。

○ ふれあい交流会「広東の家庭料理」

(日時) 6月18日(土) 11:00-15:00

(場所) 川崎市国際交流センター 料理室

(内容) 料理と文化紹介

料理：春巻き、ひき肉と豆腐の蒸し物、銀杏とゆばのデザート、ご飯、
中国のお茶

(参加者) 18名

○ ふれあい交流会「コロンビア料理」

(日時) 9月10日(土) 11:00-15:00

(場所) 川崎市国際交流センター 料理室

(内容) 料理と文化紹介

料理：アヒアコ・サンタフェレーノ（具たくさんスープ）、アレパ
（とうもろこし粉のうす焼きパン）、ポストレ・コロンビアーノ
（デザート）、トロピカルジュース（果物ジュース）

(参加者) 20名

○ ふれあい交流会「ギリシャ料理」

(日時) 2月21日(土) 11:00-15:00

(場所) 川崎市国際交流センター 料理室

(内容) 料理と文化紹介

料理：コッキニスト（ギリシャ風トマト煮）、ファラソラータ（白いんげ
ん豆のスープ）、ポリディッキ（たっぷり野菜サラダ）、モサイコ
（ビスケットとココアの冷たいケーキ、ブランデー風味）

(参加者) 20名

○ 「おもてなし English 出前講座」

川崎の歴史や特色について、外国人に紹介する基礎的な外国語を習得する。川崎市を
訪れた外国人への外国語案内ボランティアとして協力する市民を支援するため、ネイテ
ィブ講師による言語学習を行った。

(日時) 10月2日(日)～11月27日(日) 全6回 17:00-18:30

(場所) 川崎大師 客殿

(内容) オリエンテーション、会話練習、グループワーク川崎大師案内、川崎大師
紹介デモンストレーション、案内カードづくり、案内発表会等

(参加者) 各回 27～30名

3 学校及び団体等との連携・協力

(1) 学校等における国際理解教育・英語活動等の支援

ア 国際理解教育支援

川崎市内小学校、高等学校 計 18 校

イ 英語活動支援

川崎市内小学校 計 8 校

ウ 国際理解教材の貸出し

川崎市内小学校、中学校等 計 3 校

(2) 関係機関・団体等との連携協力

大使館、大学、商店街、町内会自治会、行政機関、国際交流関係機関 他

(3) 各種団体等における調査研究等の支援

市内小中高等学校、行政機関等、国際交流関係機関、インターン受入、講師派遣等 支援

(4) 主な会議等への参画

自治体国際化協会地域国際化協会協議会、神奈川県外国人居住支援ネットワーク運営協議会、
かながわユニセフ連絡協議会、外国人代表者会議選考委員会、9 都県市相談担当者連絡会議、
多文化共生研究報告会、地域国際化協会研修会、国際交流財団フォーラム 他

(5) 主な協力事業

川崎国際環境技術展、川崎国際多摩川マラソン、東日本大震災活動募金、関係機関・団体への事業協力 他

〈外国人留学生修学奨励金支給事業〉

■外国人留学生修学奨励金支給事業

1 奨励金支給

川崎市に在住する外国人留学生に対し修学奨励金を支給し、経済的負担を軽減することによってその修学環境の向上を図り、「地域の国際化」に貢献する留学生の育成に寄与することを目的とする。

(受給資格)

- (1) 出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者
- (2) 外国人登録法の規定により本市に登録し、現に居住している者
- (3) 学校教育法に規定する大学、高等専門学校又は専修学校の専門課程に在学する者
- (4) 川崎市内の大学等に在学する者
- (5) 国費外国人留学生に該当しない者
- (6) 学業、人物ともに優秀で、大学等から推薦を得られる者
- (7) 地域の国際化、特に川崎市の国際交流活動に参加または協力のできる者

(支給期間) 平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月

(支給者数) 前期 38 名 後期 47 名

(支給金額) 月額 10,000 円

(支給学校) 専修大学
明治大学
日本女子大学
洗足学園音楽大学
日本映画大学
外語ビジネス専門学校
米山ファッションビジネス専門学校
興和日本語学院
ロゴス国際学院
国際文化交流センター東京教育専門学院

2 支給説明会

- (趣 旨) 外国人留学生修学奨励金の支給に対し、担当者に事業の趣旨を説明するとともに、事務手続きが円滑に行くように開催した。また、留学生の奨励金使途及び国際交流活動への参加協力報告等の説明により、担当者への理解を促進した。
- (期 日) 平成23年4月18日(月) 10:00~12:00
- (場 所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム
- (内 容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
・申請等の事務手続きについて
・奨励金の使途、国際交流活動への参加協力の報告
・担当者意見交換

3 留学生への支給説明会及び生活相談会等

- (趣 旨) 外国人留学生修学奨励金の支給者に対し、事業の趣旨を説明するとともに、留学生の生活支援を図るため、支給説明会及び生活相談会を開催した。また、協会事業を紹介し、国際交流活動へのボランティア参加協力を積極的に促した。

前 期

- (期 日) 平成23年6月16日(土) 12:30~16:00
- (場 所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルームなど
- (内 容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
・国際交流センター及び国際交流協会の施設及び活動について
・国際交流などのボランティア活動への参加について
・留学生情報提供会
東京交響楽団員による「がんばって！外国人留学生支援コンサート」
・ソロプチミストメンバーとの交流

後 期

- (期 日) 平成23年1月18日(水) 17:30~18:30
- (場 所) 川崎市国際交流センター・研修室
- (内 容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について

- ・国際交流センター及び国際交流協会の施設及び活動について
- ・国際交流などのボランティア活動への参加について

〈調査研究事業〉

■調査・研究事業

1 外国人親子のための日本語サロン開設に向けたサポーター育成のための調査研究

日本語講座等に参加できない外国人親子を支援するための方策について調査・研究を行った。

(1) モデル事業の実施（親子で学ぶ日本語ひろば）

次のステップである「日本語サロン」へ繋ぐために外国人市民のニーズを把握することを主眼に実施した。

(期 日) 平成 23 年 11 月 1 日、8 日、15 日、22 日、29 日 (火) 10:00~11:30

(場 所) 川崎市国際交流センター 情報ロビー

(参加者) 外国人親子 7 組

(内 容) 手遊び歌、童謡、絵本の読み聞かせ フリートーク等

(2) 「親子で学ぶ日本語サロン」支援サポーターのための研修会の実施

「日本語サロン」の実施を受けて標記のとおり研修会を実施した。

(期 日) 平成 24 年 1 月~3 月 火曜日午後 (2 時~4 時) (全 8 回)

(場 所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム

(講 師) 東京外国語大学研究センター

(参加者) 一般市民 (公募) 40 名 (乳幼児との参加者 10 名)

(内 容) 己を知り、地域を知り、相手を知る 「生活者としての外国人」 他

〈民間交流団体及びボランティアの育成〉

■民間交流活動振興事業

1 ボランティアの活動内容

協会等が実施する事業に対し、あらかじめボランティアとして登録した市民等が通訳・翻訳などの活動を行うことにより、市民レベルでの国際交流の促進を図る。

2 ボランティアの登録

各種ボランティア登録総数 802個人・家庭 (重複を含む、平成24年3月31日現在)

(1) 通訳・翻訳ボランティア	309名 (23言語)
(2) ホームステイボランティア	140家庭
(3) ホームビジットボランティア	36家庭
(4) 日本語講座ボランティア	87名
(5) 国際理解教育支援ボランティア	77名
(6) 一般ボランティア	153名

3 ボランティアの活動状況

- (1) 通 訳 (延べ111名 45件)
- (2) 翻 訳 (延べ58名 28件)
- (3) ホームステイ (受入人数 18人 受入家庭 18家庭)
- (4) ホームビジット (受入れ人数 35人、受入れ家庭数 35家庭)
- (5) 日本語講座ボランティア (延べ103名)
- (6) 国際理解教育支援ボランティア (延べ111名)
- (7) 一般ボランティア (延べ495名)

4 ボランティア研修の実施

ボランティアの活動促進を図るため、ボランティア研修を実施した。

(1) 「やさしい日本語」研修会

講 師： 国際交流基金日本語国際センター

日 時： ①平成24年1月28日(土) 17:00~19:00

②平成24年2月4日(土) 17:00~19:00

場 所： 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム
対 象： やさしい日本語ボランティアに関心のある人
出席者： ①33名 ②28名

(2) 「災害時における外国人市民のニーズとボランティアの通訳翻訳活動」

講 師： NPO法人多文化共生センター東京
日 時： 平成24年3月3日(土) 10:00~12:00
場 所： 川崎市国際交流センター レセプションルーム
対 象： 川崎市国際交流協会の登録ボランティア
出席者： 98人

5 民間交流団体の育成及び活動支援

川崎市内の民間国際交流団体により組織された民間交流団体連絡協議会に対し、その運営及び活動の支援を行った。

(1) 民間交流団体の登録

民間交流団体の登録数…………… 62団体 (平成24年3月末現在)

(2) かわさき国際交流民間団体協議会への活動支援

①会議の開催

○総会 期日 平成23年4月23日(土) 午前10時から12時
場所 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム
内容 ・平成22年度事業報告
・平成22年度決算報告
・会計監査報告
・平成23年度事業計画案
・平成23年度予算案
・運営委員等の選出

○運営委員会

第1回運営委員会	平成23年	4月23日(土)
第2回運営委員会		9月7日(水)
第3回運営委員会		10月24日(月)
第4回運営委員会		11月29日(火)
第5回運営委員会		12月21日(水)
第6回運営委員会	平成24年	1月18日(水)
第7回運営委員会		2月2日(木)
第8回運営委員会		3月5日(月)
第9回運営委員会		3月29日(木)

○国際ナショナル・フェスティバル実行委員会

第1回実行委員会	平成23年4月23日(土)
第2回実行委員会	4月26日(火)
第3回実行委員会	5月9日(月)
第4回実行委員会	5月31日(火)
第5回実行委員会	6月20日(月)
第6回実行委員会	7月26日(火)

②ミニ交流会

第5回

日時 平成23年5月20日(木) 午後6時30分～8時30分

会場 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム

内容 日本ベトナム友好協会の活動紹介

第6回

日時 平成23年11月12日(木) 午後1時～3時30分

会場 川崎市国際交流センター・情報ロビー

内容 森とせせらぎネットの活動紹介

言語交流研究所・ヒッポファミリークラブの活動紹介

第7回

日時 平成24年2月4日(金) 午後1時～3時30分

会場 川崎市国際交流センター・情報ロビー

内容 中原区商店街連合会青年部の活動紹介

モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合の活動紹介

③地球市民講座(再掲)

日時 平成24年3月10日(土) 午後2時～午後4時

会場 川崎市国際交流センター レセプションルーム

内容 チェルノブイリの子どもたちの救済に関わった講師を迎え、講座を開催した。

来場者 90名

6 各種事業の共催及び後援による活動支援

国際交流団体等からの依頼により、川崎市国際交流協会の後援及び共催により、民間団体の活動を支援した。

共催 4事業

後援 27事業

■民間交流団体補助事業

1 民間交流団体国際交流事業補助金の交付

(目的)

市内の民間交流団体が行う国際交流事業を支援し、民間レベルでの国際交流活動を促進するため、補助金を交付した。

(対象となる団体)

- (1) 団体の事務所が川崎市内にあり、活動の場が川崎市内であること
- (2) 団体の事業活動は、一般市民を対象とすること
- (3) 代表者及び構成員は川崎市民であることを原則とする
- (4) 5年以上の活動実績があること
- (5) 団体の運営に際し、目的、組織、代表者等、必要事項の定めがあること
- (6) その他、会長が特に認めるもの

(交付団体)

合計 57 万円

		団 体 名	事 業 名	交 付 金 額
海外 プログラム	前期	モトスミ・ブレーメン 通り商店街振興組合	日独交流 150 周年記念事業 並びにロイドパサージュ友好 提携 20 周年記念事業 モトスミ・ブレーメンバンド 海外公演	20 万円
	後期	麻生童謡をうたう会	韓国親善公演(富川市、昌原市)	20 万円
国内 プログラム	前期	日本エチオピア協会	エチオ・キッズ・フェスタ	7 万円
	後期	国際馬頭琴芸術学院	内モンゴル文化と日本文化の 交流会	10 万円

<処務事項>

■処務事項

1 役員に関する事項

役員等の人数 理事 12 名 / 監事 2 名 / 評議員 18 名

2 役員名簿 任期：《平成23年7月1日～平成24年3月31日》

平成24年4月1日に公益財団法人への移行に伴い、財団法人の役員（理事・監事）の任期は、平成24年3月31日まで。

	氏名	役職等	備考
会長	寺尾 宇一	川崎商工会議所常議員	
副会長	加デット・ベルニ	学校法人カリタス学園理事長	
常務理事	迎 スミ子	事務局長	
理事	鈴木 孝	前川崎市総務局総務部長	平成23年 5月24日辞任
	折原 綾子	川崎市総務局国際施策調整室	平成23年 5月25日就任
〃	岩森 耕太郎	川崎商工会議所理事・事務局長	
〃	武藤 潤	川崎工業振興倶楽部副会長	
〃	森 敏朗	かわさき市民放送(株)(FMK-City)社長	
〃	工藤 正興	川崎市全町内会連合会会長	
〃	安部 輝実	川崎地域連合議長	
〃	日高 義博	学校法人専修大学理事長・学長	
〃	斉藤 二郎	川崎市社会福祉協議会会長	
〃	横溝 正子	弁護士	
監事	池上 英嗣	公認会計士	
	福本 広幸	川崎信用金庫常務理事	

(平成24年3月31日現在)

※ 理事任期：第12期 平成23年7月1日から公益法人移行認定後の登記完了の前日まで
《平成23年7月1日～平成24年3月31日》

3 評議員名簿 任期：《平成23年6月1日～平成24年3月31日》

平成24年4月1日に公益財団法人への移行に伴い、財団法人の評議員の任期は、平成24年3月31日まで。

	氏名	役職等	備考
評議員	山下 秀男	ライオンズクラブ国際協会	
〃	内藤 幸彦	川崎中ロータリークラブ	
〃	寺尾 巖	川崎市工業団体連合会副会長	
〃	阿部 徹	(社)川崎青年会議所理事長	
〃	磯谷 馨	川崎地域連合事務局長	
〃	鈴木 孝雄	川崎市社会教育委員会議議長	
〃	福井 加代子	(社)神奈川県専修学校各種学校協会 川崎支部代表	

〃	中井川 吉春	川崎市子ども会連盟副連盟長	
〃	安藤 徹	ボーイスカウト川崎地区協議会顧問	
〃	山本 瑩子	ガールスカウト川崎市連絡会副会長	
〃	福田 武雄	(社)日本海洋少年団連盟川崎海洋少年団団長	
〃	エロック・ハリマー 許 可欣	前外国人市民代表者会議 外国人市民代表者会議	平成 23 年 5 月 31 日辞任 平成 23 年 6 月 1 日就任
〃	松本 浩次郎	前(公財)かわさき市民活動センター評議員	
〃	山本 忠利	かわさき国際交流民間団体協議会会長	
〃	柴田 頼子	学校法人鷗友学園副理事長	
〃	金 熙淑	特定非営利活動法人KFV理事長	
〃	金井 則男	川崎市教育委員会教育長	
〃	山崎 茂	川崎市市民・こども局長	

(平成 24 年 3 月 31 日現在)

※ 評議員任期：第 1 2 期 平成 23 年 6 月 1 日～公益法人移行認定後の登記完了の前日まで
 ≪平成 23 年 6 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日≫

4 理事会の開催 (会場) 川崎市国際交流センター

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第 1 回理事会 平成 23 年 5 月 26 日 (木)	議決事項 1. 評議員の選任満了の伴う選任について 2. 平成 22 年度事業報告について 3. 平成 22 年度決算報告について 4. 平成 23 年度収支予算の補正について 5. 公益法人移行に伴う諸手続きについて ①公益法人申請の進捗状況について ②公益法人における定款について ③最初の評議員選定委員会運営規程について ④公益法人移行後の最初の評議員を選定する委員会の外部委員の選定について ⑤公益法人移行後の最初の評議員の推薦について
第 2 回理事会 (書面表決) 平成 23 年 7 月 1 日 (金)	議決事項 1. 財団法人川崎市国際交流協会第 1 2 期会長、副会長、常務理事の選任について
第 3 回理事会 平成 23 年 7 月 1 日 (金)	議決事項 1. 公益財団法人川崎市国際交流協会定款の変更並びに会長及び常務理事の選定について 2. 公益財団法人川崎市国際交流協会役員報酬規程について

	3. 公益財団法人移行認定申請について
第4回理事会 平成24年3月23日(金)	議決事項 1. 平成24年度事業計画について 2. 平成24年度収支予算について 報告事項：公益財団法人の認定及び移行について

5 評議員会の開催 (会場) 川崎市国際交流センター

会議名	審議及び議決事項
第1回評議員会 平成23年5月25日(水)	議決事項 1. 理事の一部辞任に伴う選任について 2. 任期満了に伴う理事の選任について 協議事項 1. 平成22年度事業報告について 2. 平成22年度決算報告について 3. 平成23年度収支予算の補正について 4. 公益法人移行後の最初の評議員の推薦について ①公益法人認定申請の進捗状況について ②公益法人における定款について ③公益法人移行後の最初の評議員の推薦について
第2回評議員会(書面表決) 平成23年8月8日(月)	議決事項 1. 公益法人移行後の最初の理事の選任について
第3回評議員会(書面表決) 平成23年8月26日(金)	協議事項 1. 公益財団法人川崎市国際交流協会定款について 2. 公益財団法人川崎市国際交流協会役員報酬規程について 3. 公益財団法人移行認定申請について
第4回評議員会 平成24年3月22日(木)	協議案件 1. 平成24年度事業計画について 2. 平成24年度収支予算について 報告事項：公益財団法人の認定及び移行について